



柏葉



学校だより 第32号
令和5年12月22日(金)
福島県白河市立東北中学校
発行責任者 校長 渡邊泰昌
「自分の未来を切り拓け！」

学校評価アンケート：結果

◎ 評価が高かった項目

学校は、生徒の話をよく聞き、声かけをしたり、より良いところを認めるなど生徒を励ましている。(4段階評価で3.54)

※ 東北中が目指している「きめ細やかに生徒に対応すること」が一番高い評価でした。評価が高かったことに、うれしく思います。今後とも子ども達の頑張りを認め、更に伸びるよう励ましていきます。

● 評価が低かった項目

生徒は授業や話し合い活動を通して、自分の考えをまとめたり、発表したりしている。(3.12)

※ この項目は、授業の中で大切にしている部分です。ICTを効果的に使った話し合い活動や発表のさせ方の工夫などを、教員がより一層研修を深め、子ども達に還元していきたいと思っています。

令和5年度 2学期 学校評価アンケート(最終版)				
4(全くそう思う)、3(おおむねそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(全くそう思わない)				
項目	教員	生徒	保護者	全体
(1)主体的に行動できる内からの育成				
1 生徒は、いつも進んで、さわやかな「あいさつ」をしている。	3.2	3.5	3.1	3.27
2 生徒は生徒会活動、奉仕部活動、学校行事、部活動に積極的に参加している。	3.5	3.5	3.5	3.50
3 生徒は授業や話し合い活動を通して、自分の考えをまとめたり、発表したりしている。	3.1	3.1	3.2	3.12
(2)心豊かな人間性の育成				
4 学校は、生徒に正しい生活習慣、社会のルール、他を思いやる心の大切さを指導している。	3.6	3.6	3.2	3.47
5 学校は、生徒に命の尊さや人権尊重、いじめの根絶について機会あるごとに指導している。	3.5	3.8	3.2	3.50
6 学校は、読書活動や地域の伝統や文化を学ぶ学習に積極的に取り組んでいる。	3.5	3.5	3.3	3.42
7 学校は、生徒の話をよく聞き、声かけをしたり、よいところは認めるなど生徒を励ましている。	3.7	3.7	3.2	3.54
(3)確かな学力の育成				
8 学校は、わかりやすい授業で、生徒の基礎学力の定着に努めている。	3.3	3.5	3.1	3.30
9 学校は、生徒の自主学習、家庭学習が充実するよう課題を適切に与えている。	3.1	3.2	3.2	3.17
10 学校は、授業でわからないところ、学習や進路に関する悩みに丁寧に答えてくれる。	3.4	3.7	3.1	3.40
11 学校は、生徒一人ひとりの学力に応じたきめ細かな指導をしている。	3.1	3.6	3.0	3.23
12 学校は、生徒を各種検定試験やコンクールに積極的に参加させ、学意の向上を図っている。	3.4	2.9	3.1	3.13
(4)心身の健康増進・体力の向上				
13 学校は、生徒の安全や健康に関する知識や意識を高めるため積極的に取り組んでいる。	3.4	3.7	3.4	3.50
14 学校は、生徒にメディアへの接し方や情報モラル、ノーメディアについての意識を高めるよう働きかけている。	3.1	3.3	3.1	3.17
15 学校は、生徒・保護者の悩みや不安、相談に親身になって応じてくれる。	3.5	3.6	3.1	3.40
16 学校は、体力向上の取り組みや部活動の充実を通して、生徒の体力の増進を図っている。	3.4	3.5	3.2	3.38
(5)信頼される学校づくり				
17 生徒は、楽しく学校に通っている。	3.4	3.5	3.3	3.40
18 学校は、生徒・保護者に知りたい進路についての情報を適切に伝えている。	3.5	3.7	3.2	3.47
19 学校は、行事や授業を積極的に公開し、地域に学校の様子を伝えている。	3.5	3.6	3.4	3.49
20 学校は、施設や設備、用具をしっかりと整備している。	3.4	3.6	3.3	3.42
21 学校は、自然災害や火災発生時の対応について生徒に十分に指導している。	3.3	3.6	3.3	3.40

学校のホームページにも載せてありますので、ご覧ください。



充実した2学期から、次の年へ

WE CAN WORK IT OUT!

(私たちは達成できる!)

「お前は無理だよ」と言う人のことを

絶対聞いてはいけない。

もし、自分で何かを成し遂げたかったら、できなかった時に、他人のせいにならず、自分のせいになさい。

多くの人が、僕にもお前にも無理だよ、と言った。

なぜなら、彼らが成功できなかったから。

途中で諦めてしまったから。

だから、君にもそのことを諦めてほしいんだ。

不幸な人は不幸な人を友達にしたいんだ。

決して諦めては駄目だ。

自分の周りをエネルギーにあふれ、しっかりした

考えを持っている人で固めなさい。

自分のまわりをプラス思考の人で固めなさい。

近くに誰か憧れる人がいたら、

その人にアドバイスを求めなさい。

君の一生を考えることができるのは君だけだ。

君は事が何であれ、夢に向かっていくんだ。

NBAのマジックジョンソン 黒人の子ども達への言葉より

上記は、2学期終業式の式辞の中で引用させていただいた文章です。これは、アメリカのバスケットボール選手のマジックジョンソンが、自分と同じ黒人の子ども達に伝えた言葉です。逆境の中でも決して自分の夢を諦めず、実現させていく強い気持ちを持ってほしいこと、そして、自分が受け身では夢は叶うものではなく、自分から良い環境を求めて、実現させていくことが大切であると伝えています。

子ども達が「未来を切り拓く」ために、東北中学校でも「良い環境」を整えていきたいと思っています。